

「天皇陛下御在位三十年」及び「皇太子殿下の御即位」に係る記念貨幣に関する会合

木原財務副大臣挨拶

平成三十年五月三十日（水）

本日は、大変お忙しい中を御出席いただきまして誠にありがとうございます。「天皇陛下御在位三十年」及び「皇太子殿下の御即位」に係る記念貨幣に関する会合の開催に当たりまして、私から冒頭に一言御挨拶申し上げます。

来年一月、天皇陛下は御在位三十年を迎えられます。政府としては、この節目をお祝いするため、来年二月二十四日に記念式典を執り行う予定となっております。また、来年五月には、皇太子殿下が御即位されることとなっており、同年十月二十二日には、国の儀式として「即位礼正殿の儀」が予定されております。

財務省としては、この式典・儀式に合わせ、それぞれ、記念貨幣を発行したいと考えており、先月、そのための検討を開始する旨を麻生大臣から公表させていただいたところでございます。

本日は、この二つの記念貨幣について、皆様方から、種類や図柄、今回の御慶事にあたり国民の皆様と共に祝いするにふさわしい取組みなどについて、幅広く御意見をいただきたいと考えております。

財務省はこれまでも皇室の御慶事に関する記念貨幣を発行してまいりましたが、今回は、一年の短い間に二度その機会があることから、製造面や広報なども含めて全力で取り組まなければならないと考えているところでございます。お集まりの皆様方におかれましても、何卒、御協力のほどよろしくお願いいたします。

以上、本日の皆様方の御協力に感謝申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。よろしく願います。